

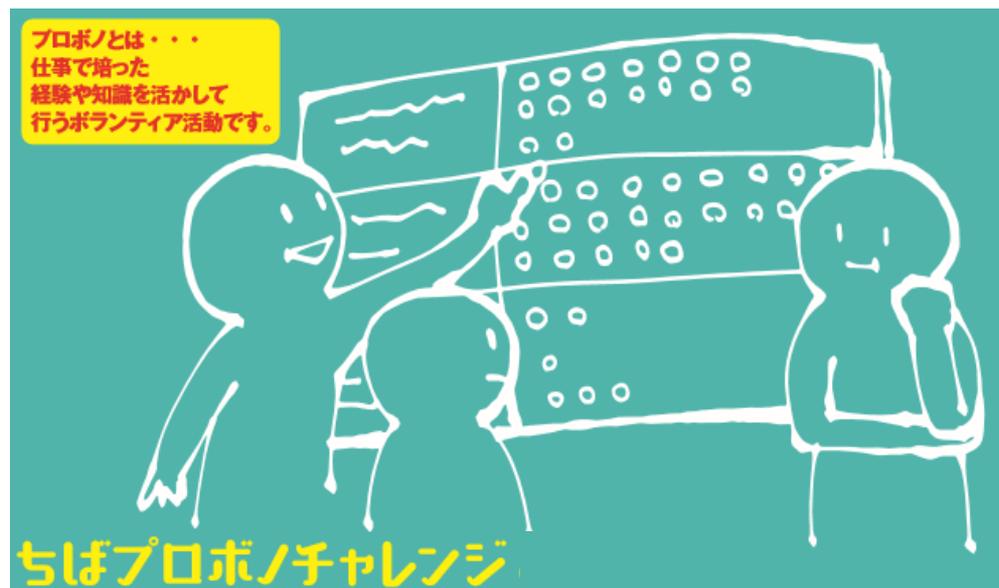
「ちばプロボノチャレンジ2021」 事業説明、

— 目次 — 支援団体・社会人ボランティアの募集について

1. **事業説明**
2. 「プロボノ」とは？
3. 「ちばプロボノチャレンジ2021」とは？
4. 支援団体がプロボノへの参加で期待できるもの
5. 社会人ボランティアが「ちばボノ」に期待できるもの
6. 支援メニュー例
7. 参加の流れ（概略）について
8. 新型コロナウイルスの感染拡大防止に関連する対応について
9. 昨年度「ちばプロボノチャレンジ2020」による支援状況
- 10~11 昨年度のプロボノによる支援内容
- 12~13 支援内容と成果物の一例
14. **支援団体の募集について**
- 15~17 支援団体 プロボノ参加の流れ
- 18~19 昨年度 支援団体のアンケート回答より
20. 支援希望団体のエントリーについて
21. 応募方法
22. 支援団体側で想定される費用について
23. **社会人ボランティアの募集について**
- 24~26 社会人ボランティア 参加の流れ
- 27~28 ボランティア参加者の完了後アンケート回答より
29. 社会人ボランティアの応募方法について
30. 社会人ボランティアの方にご了承頂きたいこと

「ちばプロボノチャレンジ2021」

事業説明



千葉県委託事業「令和3年度千葉県
ボランティア参加促進事業」

*令和4年1月中旬のオリエンテーションまでの
プログラムが千葉県主催となります。

企画・運営： 認定NPO法人
ちば市民活動・市民事業サポートクラブ

「プロボノ」とは？

仕事で得た知識や経験、専門性を活かしたボランティア活動

プロボノとは、ビジネススキルや仕事で得た経験・知識を活かして、社会的、公共的な目的のために行うボランティア活動のひとつの形です。

「プロボノ」の語源はラテン語のPro Bono Publico（公共善のために）という言葉です。

Pro	Bono	Publico
For	Good	Public
↓	↓	↓
～のために	善・よいこと	公共的な

「ちばプロボノチャレンジ2021」は

プロジェクト型プロボノです

NPOクラブでは、「運営上の困りごとを解決したい地域活動団体」と「社会人ボランティア」をつなぎ、様々な知識や経験をもつ人々がチームになって、支援内容と期間を絞って行うプロジェクト型のプロボノをコーディネートします。

事前の情報やサポートが得られるため、忙しい社会人ボランティアや初めての場合でも、参加しやすいプログラムとなっています。

～プロジェクト型プロボノとは～

**チームで
支援！**

得意分野のスキル
や経験を活かして

約3カ月間！

短期間で成果物を
作成します

サポートします！

事務局が両者を
サポート

プロボノとはもともと・・・

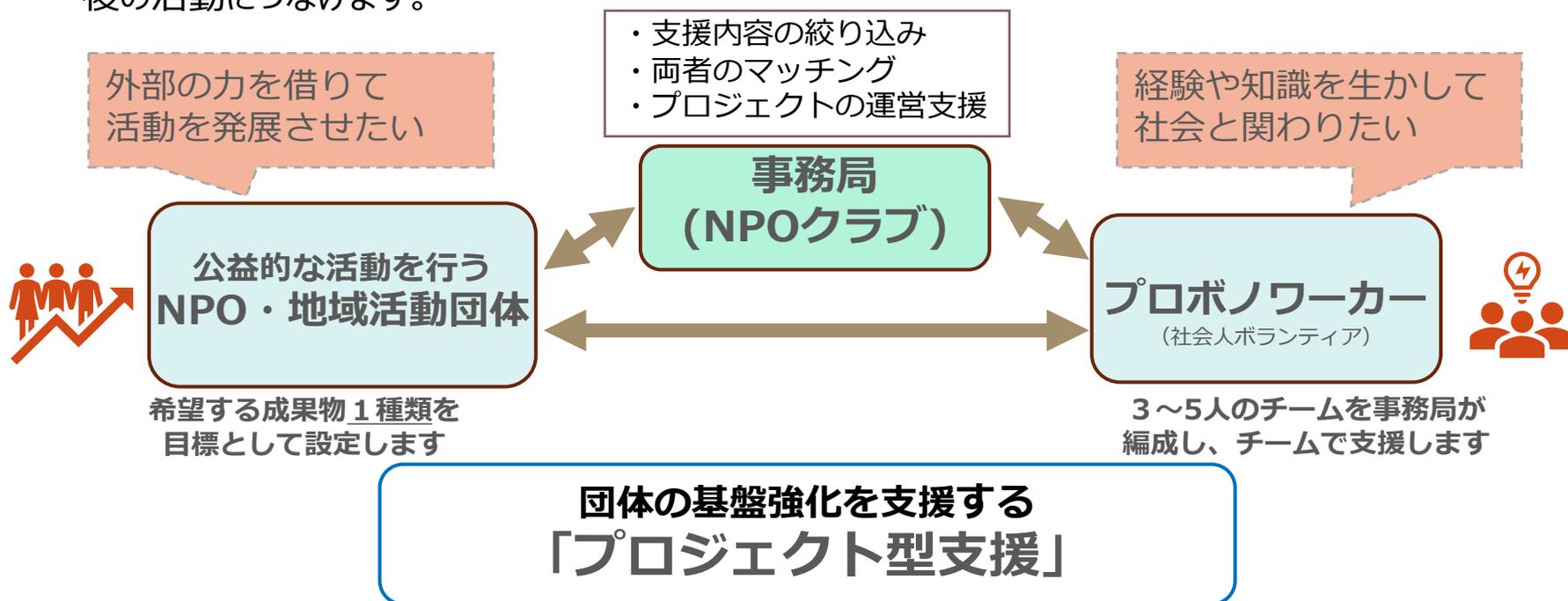
もともとはアメリカやイギリスの法律関連職の人々が、無報酬で行う公益事業のことを指していました。欧米では、現在、弁護士業界に限らず、中小企業診断士やコンサルタント、金融、営業など多岐に渡る職業のビジネスパーソンがプロボノ活動をおこなっています。

日本では2010年頃から始まり、被災地支援・復興で各方面の専門家が尽力し、浸透してきました。仕事だけでは得がたい経験や自己実現感、人間的なつながりなどを感じて、家庭や職場とは違った第3の居場所と考える人も。働き方改革による長時間労働の是正や多様な働き方が進むことにより、選択肢のひとつとして、今後さらに広がることが期待されます。

「ちばプロボノチャレンジ2021」とは？

このたびのコロナ禍で、地域で活動する団体から、今後の活動方法や方向性に悩んでいる、活動縮小により寄付や会費が集めづらい、運営状況が一層厳しいなどの今後を苦慮する声が多く聞かれます。「Withコロナ」において新たな対応が求められる今、団体個別に柔軟に対応できる支援の手が必要だと感じます。

「ちばプロボノチャレンジ2021」では、社会人ボランティアの外部からの視点やビジネススキルを活かした支援の手をかりて、団体の課題解決の方法を一緒に模索します。日常の活動支援ではなく、団体活動の基盤となる団体運営に関わる部分の支援を行うことで、今後の活動につなげます。



支援団体 がプロボノへの参加で期待できるもの

組織運営上の課題解決につながる**具体的な成果物を無償で※得られます**

活動を広げたり、強化することに役立つ具体的な成果物の提供を通じて、団体活動の発展を応援します。社会人ボランティアのビジネススキル・経験を活かしたサポートを受けられます。

外部の市民の視点を取り入れることで、**組織の活性化につながります**

普段接する機会が少ない多様な人材との協働は、自団体ではなかなか得られない気づきを与えてくれます。自団体の活動や運営について改めて見直すことができ、組織の活性化のきっかけをつくります。

団体の課題解決を応援する社会人ボランティアとの交流は、 **団体メンバーの活動意欲の向上につながります**

社会人ボランティアによる団体の活動へのリスペクトは、団体メンバーが活動の意義を再認識することもあり、メンバーの活動意欲の高揚や団体運営への参加者の広がりに波及していくことも。

(※ただし、印刷物の印刷経費、ホームページ導入費等の実費経費は、団体側の負担となります。
また、社会人ボランティア訪問時の交通費は、可能な範囲でご負担について相談させていただきます。)

社会人ボランティアが

「ちばプロボノチャレンジ2021」に期待できるもの

事務局がサポートに入るため、初めてでも参加しやすい

ボランティアが初めてで何から始めようか迷う方や、プロボノが初めてで不安な方も、困ったときは事務局のサポートが受けられます。支援したい団体や活動分野の希望も伝えられます。（支援希望は伝えられますが、マッチングの都合上、希望通りにならない場合もあることをご了承ください）

支援期間・内容が明確で、お仕事をしながらの参加もかなう

約3カ月間の期間限定のプロジェクト型で週3～5時間ほどのペースなので、予定が立てやすいうえ、チームメンバーと助け合えるので、お仕事をしながらの参加がしやすくなっています。

団体の基盤強化という要の部分に、

自分のスキルや経験を活かして関われ、成果を感じやすい

団体からの直接の感謝の言葉に、自分の経験が貢献できたことを実感！ご自身の仕事の魅力や社会的な意味を再確認、再発見される方も。

チームで支援を進めるなかで、

異業種や異分野、他世代の人との交流ができ、視野や人間関係が広がる

普段触れ合う機会がなかった人たちと、ひとつのことを成し遂げるなかで、違った視点や感じ方、物事の進め方などに出会えるチャンスです。支援団体の活動を深く知ることも、視野を広げてくれます。

▼ 支援メニュー例 ▼

運営を改善・強化したい！

運営マニュアル作成（手順書）

メンバーがもつノウハウを「明文化」し、初参加者でも手伝える体制づくりを応援します。

作業効率化の提案

作業内容の棚卸・整理を行い「見える化」することで、効率化するための提案を行います。

会計業務改善提案

経費精算書や各種台帳、関係書類の見直しと改善提案を行います。

参加の輪を広げたい！

オンライン環境の整備

「With」コロナの対応に！

オンライン会議や講座ができるような環境づくりのための提案や導入時の支援を行います。

チラシ案、HP制作支援

「With」コロナの対応に！

伝えたい人たちへ、イベントや諸活動への参加を訴える効果的なチラシ、HP制作を行います。

資金調達を強化したい！

営業資料の作成

「With」コロナの対応に！

企業との連携・協働の実現に向けて、団体のプレゼン資料の作成または改善・更新を行います。

資金調達案の提案、寄付管理

寄付管理の効率化検討、および、必要な「ツール」の構築を支援します。

活動の刷新や見直しをしたい！

アンケート活用

「With」コロナの対応に！

受益者のニーズや要望、または、団体の活動の意義や価値について数値化して把握します。

ニーズ調査

活動やイベント等の利用者・支援者等への調査を通して、効果的な改善方法等を整理・提案します。

課題整理ワークショップ

「With」コロナの対応に！

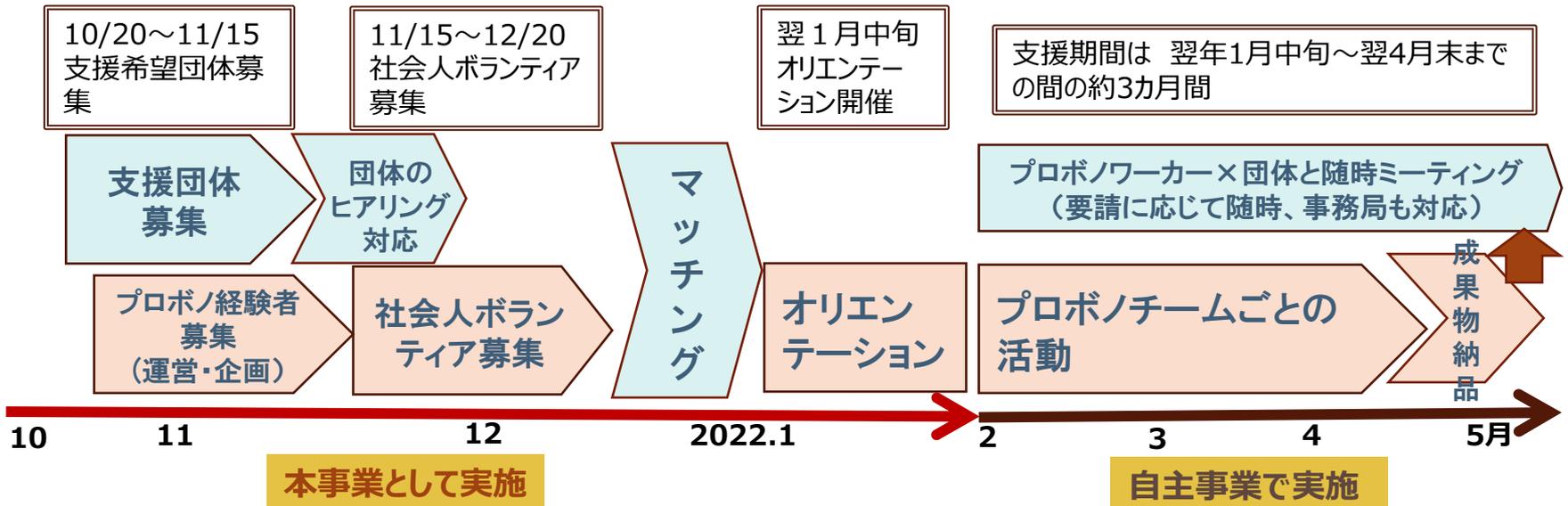
団体の課題を棚卸・整理し、団体の在り方や課題解決の方向性を一緒に検討します。

※ その他のニーズ・課題については事務局にご相談ください

事業実施の流れ（概略）について

- 11/9(火) 14:00~15:00 団体向け説明会開催
- 12/7(火) 19:00~20:30 社会人ボランティア向け説明会開催
- 12/11(土)14:00~15:30

いずれも
オンライン開催



新型コロナウイルスの感染拡大防止に関連する対応について

1. オリエンテーションなどの事務局が開催する会合について

・マスクの着用や咳エチケット、消毒の実施にご協力ください。3密を避け、ソーシャルディスタンスを保てるよう配慮し、会場定員の半数以下の人数で実施します。状況によっては、オンライン実施となる場合もあります。

2. 支援団体の応募後の事務局によるヒアリングについて

・団体の活動状況や要望を把握し、限られた期間での支援を成果の高いものとするため、事務局によるヒアリングを行います。その際、応募団体のオンライン環境の状況と希望により、事前にメールや電話で協議し、オンラインでの打ち合わせ方法を検討します。（オンラインの打ち合わせでは、Zoomを使用します）

3. プロボノワーカーとの打ち合わせについて

・オンライン会議の活用により、訪問による打ち合わせ回数と対面人数をできる限り減らすよう配慮し、感染の拡大状況によって判断しつつ慎重に進めます。

・感染拡大の状況により、プログラムの延期または中止になる場合もありますが、ご了承ください。実施判断は、支援団体側の意向をもとに次の3つの場合に分けて検討します。

① オンラインのみで実施を希望⇒ プロボノチームによるオンラインツールの検討

② 対面で実施を希望⇒ プロボノチームメンバーの意向を確認し、実施方法を検討または延期

③ 延期を希望

・対面での打ち合わせの際は、マスクの着用や咳エチケット、消毒の実施、3密を避け、ソーシャルディスタンスを保つためのご協力をお願いします。

4. 事務局スタッフの勤務体制について

・10月現在は通常勤務をしておりますが、状況により在宅勤務や時差出勤を併用する場合があります。その場合は、事前にお伝えし、担当スタッフとは連絡が取れる体制を取らせていただきます。

昨年度 「ちばプロボノチャレンジ2020」 による支援状況

10団体を延べ29名のプロボノワーカーで支援

【支援団体属性】

- ・子どもや学生の支援事業を行う団体 3団体
- ・産前産後の支援を行う団体 3団体
- ・地域の居場所運営や交流に関わる事業を行う団体 2団体
- ・災害復興支援を行う団体、消費生活に関わる支援を行う団体 各1団体

【支援希望内容の分類】

- ・広報支援 3団体（リーフレット作成、ホームページ作成、SNS導入）
- ・ファンドレイジング支援 3団体（ファンドレイジング方策提案、企業向け資料作成）
- ・事業計画策定支援 2団体
- ・オンライン化の支援 1団体
- ・ワークショップ開催支援 1団体

昨年度のプロボノによる支援内容

- * 感染予防の観点から、打ち合わせもZoomなどを使ってオンラインメインで支援を進めた
→地理的、時間的な制約から自由になり、遠方からの参加も可能に地理的、時間的な制約から自由に
- * コロナ禍の影響などによる団体の活動や運営の見直し、刷新をはかる支援内容が多かった

列1	団体名	所在地	活動概要	支援希望内容	
1	NPO法人 お産子育て向上委員会	千葉市中央区	子どもを産み育てやすい地域環境作りをする活動	出産対象年齢の世代に伝わる団体紹介リーフレットの作成	広報支援
2	NPO法人 災害ボランティア団体らしんばん	佐倉市	国内における災害復興支援作業、及び支援従事者の支援を目的として活動	会員増員のための資料作成と募集のための諸方策の提案	ファンドレイジング支援
3	NPO法人 消費者市民サポートちば	千葉市中央区	安全で安心な暮らしのために消費者被害を防止し、一人一人が自立した消費生活を送れるような社会をめざす活動	団体賛助会員の加入促進のためのパワーポイント資料作成とそれを使った広報戦略の提案	ファンドレイジング支援
4	助産宿	市川市	女性と赤ちゃん、その家族を尊重した出産・産前産後のサポートをする活動	団体の設立要件の確認と事業計画立案の支援	事業計画策定支援

昨年度のプロボノによる支援内容 つづき

列1	団体名	所在地	活動概要	支援希望内容	
5	NPO法人 世界のともだち、ホームスタート・しゅっぽぼ	船橋市	未就学児の子どもをもつ家庭を訪問し、寄り添うホームスタートなど船橋での子育て支援活動	家庭訪問するボランティアを募集するリーフレット作成と効果的なSNSの発信方法の提案	広報支援
6	NPO法人 ダイバーシティ工房	市川市	「制度の狭間で孤立しやすい人たち」に対し、0歳～20歳までの切れ目ない支援をする活動	法人への寄付を募る説明資料の作成と効果的な発信方法の提案	ファンドレイジング支援
7	NPO法人 ほっとすパーす・つき	佐倉市	地域の居場所づくりや地域力の向上に取り組む活動	理念、ビジョン、ミッションを整理するワークショップの開催	ワークショップ開催支援
8	NPO法人 BeCOM	銚子市	地域に貢献できる人材の育成、地域に活力をもたらす事業の創造と実践を目的に活動	スマホページ対応のできる法人の魅力伝えるホームページの作成	広報支援
9	千葉市こどものまちCBT実行委員会	千葉市中央区	まちづくり・職業体験イベント「こどものまち」を実施する活動	イベントなどのオンライン化を考えるにあたっての勉強会の設定支援	オンライン化の支援
10	ちえの和「ほほえみ」	茂原市	片付けとお金の相談ができるコミュニティサロンの開催	団体立ち上げ期の活動の方向性と運営課題の整理	事業計画策定支援

支援内容と成果物の一例

子育て支援団体のリーフレット作成、Twitter導入支援

ホームスタート しゅっぽぼについて

子どもは地域の宝です。子育てが「孤育て」にならないよう、お母さんへの支援を通して、お母さんもボランティアも地域社会に繋がっていきましょう。すべての子どもがよりよき人生のスタートを切れるよう、私たちの街、船橋で人と人との暖かい輪を広げましょう。

●ホームスタートとは？
子育て経験者（ビジター）が小さなお子さんいる家庭を定期的に訪問し、お母さんとお話をしたり（傾聴）、一緒に家事や育児をしたりする（協働）、家庭訪問型の子育て支援です。子育ての中心に寄り添う事をするボランティアは100か所以上の地域で

あなたの子育て経験を“ホームビジター”として活かしませんか？

●ホームビジターとは？

- 依頼を受けたご家庭に伺い、親子と一緒に一時を過ごす訪問ボランティアをホームビジターと言います。
- 週に1回2時間程度、4回訪問します。
- お母さんのお話を聴いたり、一緒にお子さんと遊んだりします。
- 公園、買い物、健診などにも付き添います。
- ペーパージャーナルやイベントのように家事育児を代行する活動は行いません。
- 訪問活動は無償です。（交通費は支給されます）

●受援生の感想

- 最初、40時間という長期間で出来るかと不安がたぎりましたが、受援生の仲間とくすくす打ち解け、毎週末楽しく過ごせました。
- 毎回、深く考えさせられたり、自分の身に置き替えてみたいと多くを学びました。終了した今、何が私の中で定着したという気がします。
- 新しい情報、知識を得ることは何様になっても大切で、学ぶ楽しさにも改めて気付くことができました。

●ホームビジターになるには？

経験者の声

先妻ビジターの声

- 子育てを楽しんで欲しくて続けています。
- お母さんと子どもの笑顔から幸せを分けられています。
- お母さん子どもとも訪問を楽しみにしていて、そのことがとても嬉しかったです！
- 会うたびに自分自身の笑顔が増えたいようになっています。自分でも役に立っているのかなとやがて感じられます。
- ビジターとしての新しい仲間との出会いもあり、新しいつながりに喜びを感じます。

利用された方の声

- 話を聞いてもらいリラックスできました。
- 母子ともどもビジターさんが来る日が楽しみになっています。
- 自分では気がつかなかった子どもの成長を教えてもらい嬉しかったです。
- 下の子を見てもらい、上の子と思いっきり遊んであげることができました。
- 保育園の準備、家の片づけがはかばかしました。



NPO法人 世界のともだち
ホームスタート・しゅっぽぼ

代表 二宮美鈴
TEL : 080-6548-5656
Email : 7shupoppo7@ezweb.ne.jp
https://ninoko5656.wixsite.com/sekaino-tomodachi

※しゅっぽぼは「こども共済coop地域貢献活動事業」「赤い羽根共同募金」、「(株)オゾン社会貢献事業」の協賛を受けています。

NPO法人 世界のともだち ホームスタート しゅっぽぼ

子育てが「孤育て」にならないように
先妻ママと小さな子どものいるママ
手をつなごう！



ホームビジター募集

家庭訪問型子育て支援



ホームスタート しゅっぽぼとは

子どもは地域の宝です。子育てが「孤育て」にならないよう、お母さんへの支援を通して、お母さんボランティアも地域社会に繋がっていきましょう。すべての子どもがよりよき人生のスタートを切れるよう、私たちの街、船橋で人と人との暖かい輪を広げましょう。子どもは地域の宝です。子育てが「孤育て」にならないよう、お母さんの支援を通して、お母さんボランティアも地域社会に繋がっていきましょう。

経験者の声

先妻ビジターさんの声

- 子育てを楽しんで欲しくて続けています。
- ママ子どもとも訪問を楽しみにしていて、そのことがとても嬉しかったです！
- 会うたびに自分自身の笑顔が増えたいようになっています。自分でも役に立っているのかなとやがて感じられます。
- ビジターとしての新しい仲間との出会いもあり、新しいつながりに喜びを感じます。

訪問先のママの声

- 話を聞いてもらいリラックスできました。
- 母子ともどもビジターさんが来る日が楽しみになっています。
- 自分では気がつかなかった子供の成長を教えてもらい嬉しかったです。
- 下の子を見てもらい、上の子と思いっきり遊んであげることができました。
- 保育園の準備、家の片づけがはかばかしました。

ホームスタート しゅっぽぼ

子育てが「孤育て」にならないように
先妻ママと
小さな子どものいるママ
手をつなごう！

代表 二宮美鈴
TEL : 080-6548-5656
Email : 7shupoppo7@ezweb.ne.jp

NPO法人 世界のともだち
ホームスタート・しゅっぽぼ

支援内容と成果物の一例

妊産婦支援団体の事業計画の立案支援、ワークショップ開催

2021年 助産宿 全体活動計画

活動内容/主担当	日曜/評価基準	達成の工程/方法	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
啓発イベント 会員登録推進	妊婦・法人 5名 妊婦・個人 20人 ～8月～ ～12月	3月会員制度告知 4月会員制度開始 総会実施		2/27(土)A M	3/7(日)9～ 12	啓発研修 ・総会 ママのための	5/8(土) 9～21 ママを				オーカズ ミック			映画上映会

5. 助産宿：年度別事業計画（宿題）

項目/年度	2020年 誕生の年	2021年 実績の年	2022年 信頼の年	2023年 確立の年
活動計画				
運営体制				
組織化				
財務基礎				
Other				



助産宿 NEXT STEPのために・・・ 一歩踏み出すために実行計画

<助産宿>
熱い想い
メンバー集結
知識・技能

計画
組織
行動

行動を起こす
どう

- ・やりたいことが多すぎて
- ・どこから手を付けたらいいのかわからない
- ・課題をきちんと整理しなければ
- ・どうやって整理するのかわからない
- ・メンバーの想いも1つじゃない
- ・実行計画を立てねば・・・
- ・こんなレベルでいいのかわからない

①メンバーの考え 明文化・共有化

理想の社会
VISION
わたしがわたしであること、あなたがあなたであることを知って、育ち育てられ、支え合う日本にする。

課題・役割
MISSION
集う場を作る。情報を提供する。主体者が選択をする場にならなく、それぞれが気づき、主役になれる場を、私たち当事者が創ってゆく。

届けたい価値
VALUE
命にまつわる包括的な支援
主体性/個性/生理的な支援
有機的につながる人間同士の関係性
理想/夢を大きな声で語る場
・私達が受け止める場所になる

助産宿 @josanjuku



WATASHI わたし
INOCHI いのち
ANATA あなた

最終報告書

助産の支援とは

- ①個別性：出産はプライベートな体験。それぞれの価値観や感覚に大きく左右される。だから、その女性、その家族に合った個別的な支援が必要である。
- ②継続性：産前の妊娠中から産後の子育てまで、ずっと同じ人に相談できる。何度も同じ話をしなくなくていい。経緯や考え方を踏まえてアドバイスを受けられる。だから継続的な支援が必要である。
- ③生理的：人が本来持つ生きる力、女性の産む力、赤ちゃんの生まれる力、家族の支える力。だから尊重し、信じて、待つケアやサポートなどの生理的な支援が必要である。

「ちばプロボノチャレンジ2021」 支援団体の募集について

千葉県委託事業「令和3年度千葉県
ボランティア参加促進事業」

* 令和4年度1月中旬のオリエンテーションまでの
プログラムが千葉県主催となり、その後の団体ごと
のサポートはNPOクラブの自主事業となります。

企画・運営：認定NPO法人
ちば市民活動・市民事業サポートクラブ

支援団体 プロボノ参加の流れ① 応募～支援内容決定

11月15日(月)

支援団体 募集締切

説明会への参加が難しい場合もメールや電話でのお問い合わせのほか、随時Zoomでの事業説明にも対応します。
応募は申し込みフォームからのエントリーとなります。

11月末まで

書類審査・個別団体ヒアリング

事務局が団体ごとに日程調整のうえ、Zoomまたは個別訪問にて、活動状況や要望をヒアリングします。
状況把握のため、参考資料の提出をお願いする場合があります。

12月上旬

支援内容の確定、支援の同意

プロボノワーカー* 3～5名のチームを事務局が作成、団体とマッチング。
状況や要望を整理しながら、約3か月で支援可能な内容で、団体と話し合いながら確定します。

*プロボノワーカーとは、プロボノを行う社会人ボランティアのことを指します。

プロボノチームとの
顔合わせへ

応募多数の場合は、ご希望に添えない場合があることをご了承ください

支援団体 参加の流れ② 支援開始～プロジェクト前半

1

プロボノチームとの顔合わせ（キックオフ）

活動の現場をまずは見てもらいます。状況によりオンラインのみでのやりとりとなる場合もあります。
プロボノワーカーは支援先への理解を深めるためさらにヒアリングを行い、プロジェクトの目的と成果目標、今後のスケジュールなどを確認します。

翌年1月中旬以降 団体ごとに

2

プロボノチームの活動中の対応

活動現場訪問・ヒアリング・個別作業等プロボノワーカーはチームごとに提案に向けた具体的な作業を行います。

※ヒアリングでは団体のメンバーや関係者、その他、団体の活動につながるのある方などをヒアリング先としてご紹介いただく場合など、必要時は団体の方にも、対応していただきます。

翌年1月中旬～4月末までの間の約3カ月間

支援団体 参加の流れ③ 後半～成果物納品、成果共有

3

プロボノワーカーより成果物が納品されます。
(2022年4月末まで)

* 支援先団体とプロボノワーカー参加者双方の合意によって、活動期間終了後も継続的に団体を支援してもらうことも可能です。

チームでの振り返り

完了後アンケートに回答いただいた後、これまでについて振り返ります。団体メンバーとプロボノチーム全員で成果物の使い方や今後の活動での活かし方なども検討します。状況によりオンライン会議やメールによる書面のやり取りとなる場合があります。

4

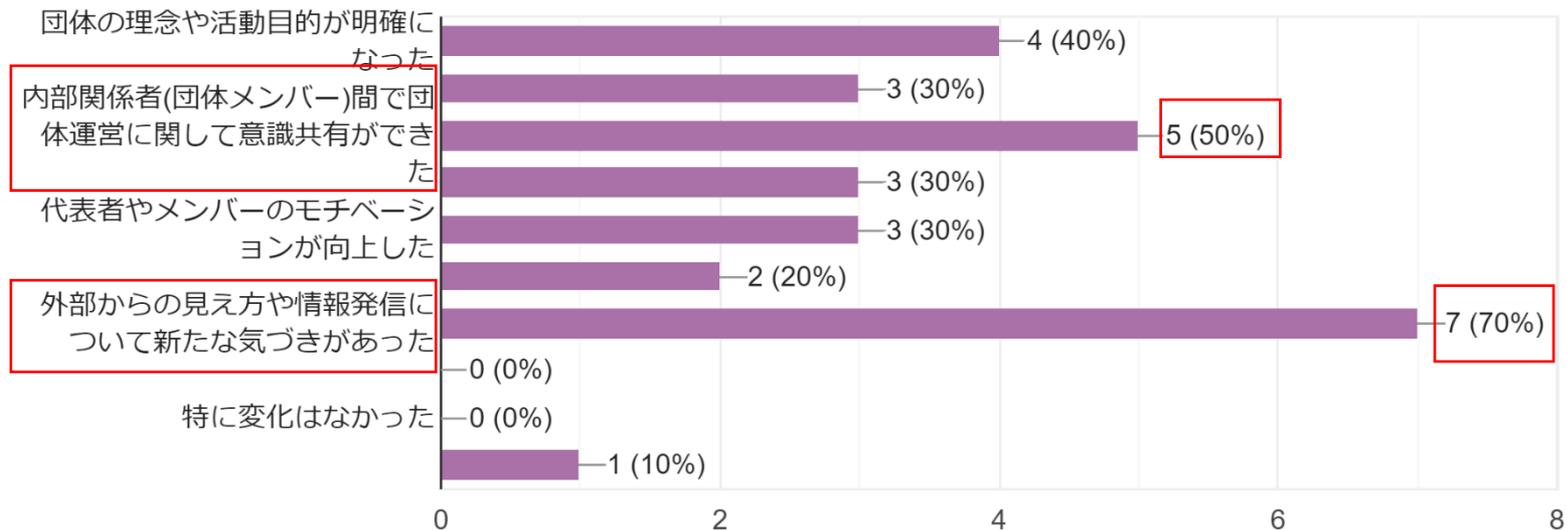
翌年5月以降

昨年度 支援団体のアンケート回答より

【プロジェクトの影響・効果について】

今回の支援を受けたことにより、団体内部の意識にどのような変化がありましたか？（複数回答可）

10件の回答



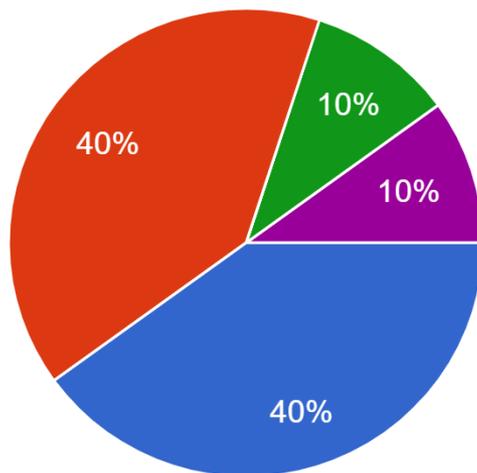
「プロボノの支援を受けてよかった点」

- 成果物を得られたこと、完了したこと
 - 外部からの視点(認知度、期待される部分)、客観的な視点を得られた
そのおかげで視点到に広がり社会性を得ることができた
 - 団体の課題や問題点を改めて意識することができた
 - 真摯にサポートくださる姿勢に私たち自身ががんばらないとと自覚を持てた
 - 活動の背中を的確に強力に後押ししてくれた
- etc.

昨年度 支援団体のアンケート回答より

【今後、機会があればプロボノによる支援をまた受けてみたいと感じますか？】

10 件の回答



- また受けてみたい
- どちらとも言えない
- 受けたいとは思わない
- もちろん支援を得られればとても嬉しいです。ただ、他に緊急度の高い団体があれば、私たちは待てると思います。
- 具体的な、協働項目があった方が上手くいくと思いますので、そのようなことがあれば、積極的に相談したいと思います。

時間の余裕がないことや団体側の準備が整っていないためのよう

支援希望団体のエントリーについて

【支援対象となる団体】

社会的、公益的な活動を行う千葉県内を活動拠点とする地域活動団体で、団体の基盤強化を行いたい団体

【対象となる団体の種別例】 ※個人の方、宗教団体、政治団体等は支援対象となりません。

- (1) 任意団体（市民活動団体）
- (2) 地域活動団体（町内会・自治会・老人会等）
- (3) N P O法人
- (4) 社会福祉法人
- (5) 各種公益法人（一般・公益社団法人、一般・公益財団法人、等）
- (6) その他、千葉県が個別に認めた団体

【支援団体数】

5団体程度

※ 応募多数の場合は、ご希望に添えない場合があります。

支援希望団体 応募方法

下記URLの支援希望団体のエントリーフォームよりご入力ください。
フォーム入力がうまくいかない場合は、事務局までご一報ください。

▶ 支援希望団体のエントリーは下記より

<https://forms.gle/dEsLf9FtMDfRRTWw8>

こちらからも
エントリー
できます→→



【お問い合わせ・お申込み・事務局】

認定NPO法人

ちば市民活動・市民事業サポートクラブ（NPOクラブ）

TEL：043-303-1688 FAX：043-303-1689

Email：npo-club★par.odn.ne.jp（★を@に替えてください）

ホームページ：https://www.npoclub.com

主催：千葉県

（プロボノワーカーのオリエンテーションまでのプログラムが千葉県主催です。）

応募締切

11月15日（月）応募締切

支援団体側で想定される費用について

- プロボノによる支援、プロジェクトにおける成果物作成にかかる労力、技術料は無償で提供します。
- 費用に関する以下の点をご理解の上、ご応募願います。

*** 団体側に発生が想定される費用 ***

- ①プロボノワーカーとの打ち合わせ等の際のプロボノワーカーの交通費（電車・ガソリン代・駐車料金等）の負担に関しては、支援開始時に両者で話し合い、事前に取り決めを行います。
また、プロボノに係る自団体メンバーの交通費はご負担願います。
- ②チラシ等印刷物支援の場合、印刷・配送等に係る諸費用（印刷費、郵送費等）
- ③有償画像素材等の購入に係る費用
- ④ホームページ作成に関わる有料のドメイン取得費、維持管理費など
（一定の利用枠の制限内なら、無料で開設、維持管理できるものもあるので、導入前に費用に関しても、プロボノワーカーと相談のうえ決定していただきます。）
- ⑤その他、本プログラムの実施に関連して支出した雑費
（ワークショップ開催時の文房具代・消耗品費等、オンライン会議や電話などの通信費等）

* ご不明な点は、ご遠慮なく事務局までお問合せください。

「ちばプロボノチャレンジ2021」

社会人ボランティアの募集について



千葉県委託事業「令和3年度千葉県
ボランティア参加促進事業」

*翌年1月のオリエンテーションまでのプログラム
が千葉県主催となります。

企画・運営： 認定NPO法人
ちば市民活動・市民事業サポートクラブ

社会人ボランティア 参加の流れ① 募集～マッチング (プロボノワーカー)

2021年 11月15日(月)	支援団体 募集締切
12月上旬まで	支援団体の書類審査・個別ヒアリング 事務局が団体ごとに個別訪問し、活動状況や要望をヒアリング
12/20(金)まで 説明会 12/7,12/11	社会人ボランティアの募集・説明会 エントリーして、説明会に参加すれば、登録完了です！
2022年 1月上旬	マッチング⇒支援団体のご連絡と支援の同意 プロボノワーカー3～5名のチームを事務局が作成し、支援団体とマッチング。支援内容の詳細は、団体と話し合いながら確定します。
	応募多数の場合など、ご希望に添えない場合があることをご了承ください
2022年 1月中旬	プロボノワーカーのオリエンテーション プロボノチームの皆さまの顔合わせと支援先の事前情報を確認！

プロボノワーカー参加の流れ② 支援開始～プロジェクト前半

1

支援団体との顔合わせ（キックオフ）

活動の現場をまずは見学し、活動状況を把握しながら、団体の目指す方向やそれを妨げている問題など、支援先団体への理解を深めます。
今年度は状況によりオンラインのみでのやりとりとなる場合もあります。

約3か月間のプロボノ活動での目的と目標、今後のスケジュールを確認します。

2022年1月中旬以降 団体ごとに日程調整のうえ

2

プロボノチームごとの活動

活動現場訪問・ヒアリング・個別作業等プロボノチームごとに活動を行います。
提案に向けた具体的な作業を行い、事務局がサポートします。

チーム内メンバー内のやり取りや支援団体への連絡は、グループで相談のうえ、グループメールやネット会議などを活用するなど、効率的に作業を進めていただき、週4～6時間程度を目安に成果物を協力して、仕上げます。

1月中旬～4月末の間の約3か月間

プロボノワーカー参加の流れ③ プロジェクト後半～成果発表

成果物を完成させ納品！（2022年4月末まで）

* 支援先とプロボノ参加者双方の合意によって、活動期間終了後も継続的に団体を支援することも可能です。

チームごとの振り返り

完了後アンケートに回答いただいた後、これまでについて振り返ります。団体メンバーとプロボノチーム全員で成果物の使い方や今後の活動での活かし方なども検討します。状況によりオンライン会議やメールによる書面のやり取りとなる場合があります。

5月以降

成果共有会への参加

成果と活動内容について他チームと情報共有。他団体のメンバーとの情報交換ができます。状況によりオンラインまたは書面で行う場合もあります。

6月中旬以降

3

4

今後も機会があれば、プロボノとして活動してみたいと感じられた理由をご記入ください。
(前問で95.6%が、「活動してみたい」「やや活動してみたい」と回答)

- ・新たな団体さまやワーカーさんとの出会いや互いの意見の交流が好きなこと
- ・別の団体の状況もみてみたい。
- ・次回はもっといい支援ができると思うため
- ・会社員としての仕事では関わらない方々と関わり合えるので視野が広がる。
- ・地域で活動している団体に興味がある。誰かのための活動をしている人達に接することで学ぶことが多いので。
- ・様々な立場の方、地域の方に接する機会が得られること。またその中で少しでも自分のスキル、経験が役に立つ点があると嬉しく思う。
- ・オンラインミーティングも含めて有意義な経験ができたから。 etc.

社会人ボランティアの応募方法について

【募集期間】**2021/11/15(月)～12/20(月)**

【募集対象】社会人としての経験、知識を地域活動に役立てたい人 25名程度

(IT・Web関係、広報、デザイン、マネジメント、マーケティング、総務、会計など専門的な知識・経験をお持ちの方はもちろん、一般的なビジネススキルをお持ちの方もご活躍いただけます。退職された方も。)

【支援期間】2022年1月中旬～4月末の間の約3か月間の週3～4時間程度を想定。

【応募方法】**プロボノ参加希望者は、いずれかの説明会にご参加ください。**

(Zoomの使用に不安のある方は、サポートしますので事務局までご相談ください。)

▶「**プロボノワーカー説明会 参加申し込みフォーム**」(各開催日の前日締切)

<https://forms.gle/ZLwsFMZBBdGCixYe7>

こちらのコードからも申し込み
込めます↓↓↓

— 社会人ボランティア向けオンライン説明会 —

- 2021/12/7(火) 19:00～20:30 (Zoomを使用)
- 2020/10/2(金) 14:00～15:30

※プロボノ登録希望以外の方も、関心のある方はどなたでも、
同じ申し込みフォームよりオンライン説明会にお申し込みいただけます。



社会人ボランティアの方にご了承頂きたいこと

- プロボノによる支援、プロジェクトにおける**成果物作成にかかる労力、技術料は無償での提供になります。**
- プロボノにより得た団体の個人情報などに関しては、慎重に取り扱い、他へ流出しないようご注意願います。
- 費用に関する以下の点をご理解の上、ご応募願います。
 - ①団体との打ち合わせ等の際の交通費（電車・ガソリン代・駐車料金 等）の負担に関しては、支援開始時に団体側と話し合い、事前に取り決めを行います。
 - ②チームごとのオンライン会議や電話・メールのやり取りに関わる通信費やコピー代などはご負担いただく場合が「ありますが、事務局でZoomの有料プランの使用やコピー機の使用など可能な限りサポートさせていただきます。
- プロボノ期間中の保険として、加入日から翌年3月末日まで有効な社会福祉法人 全国社会福祉協議会の「ボランティア活動保険」をおすすめしています。

* ご不明な点は、ご遠慮なく事務局までお問合せください。